

特区で働こう!

経済金融活性化特区・情報特区の
企業と雇用
平成26年8月末現在

企業数 37社
雇用者数 1,015名

キャリア教育支援について

今月の「特区で働こう!」は、名護市におけるキャリア教育支援について紹介します。

名護市に進出している金融・情報通信産業の企業等では、より多くの人に会社や仕事の内容を知ってもらおうと、学校と連携してキャリア教育を実施しています。平成25年度には主に名護市内の学校12校881人を対象に、企業見学会・職場体験・ジョブシャドウイング・企業による出前講座等が行われました。

企業見学会

企業見学会では、多くの学校で事前学習をした後に、体験学習として実際の企業を見学します。事前学習では、企業見学の心得やパソコンを使った訪問先の会社の調べ学習などを行っています。その後、少人数のグループに分かれ、実際に企業見学を行い、企業の雰囲気を感じてもらっています。



企業見学会の様子

職場体験

平成25年度には専門学校でファイナンシャルプランニング科目を受講している訓練生を対象に、訓練内容に関連した業務を体験し、就職の視野を広げたいという要望を受け、企業の協力によって会社概要の説明と講話・業務のロールプレイングが実施されました。

ジョブシャドウイング

ジョブシャドウイングとは、児童生徒が企業の職場で従業員に影(シャドウ)のように寄り添い、その仕事内容(ジョブ)や職場の様子を観察する事です。近年、ジョブシャドウイングについては、これまでに協力が得られている進出企業もあり、更なる取り組みの拡大が期待されています。

ジョブシャドウイングは、名護市グッジョブ連携協議会が窓口となり一元管理をしています。ジョブシャドウイングを行う前には事前学習としてマナー講習等が実施されており、学校負担が軽減されるようなフォローも行われています。



ジョブシャドウイングを行う前の事前学習の様子

企業による出前講座

学校に向いての出前授業は、身近で分かりやすいものを題材にしながら、金融・情報通信産業の仕事内容の紹介につながるようなテーマのものが行われています。平成25年度には、進出企業が名護市内の中学校に出向き、出前授業としてプログラミング体験を実施しました。その他にも、総合学習の時間に栽培した稲の販売に向けた事前学習として、「モノの値段の決まり方」と題した授業や模擬販売の実施など、体験しながら学べる取り組みが行われました。



企業による出前講座の様子

ご意見・感想をお寄せください

お問い合わせ先

金融・情報特区推進室 特定非営利活動法人NDA
TEL.0980-55-3333 FAX.0980-55-3332
メールアドレス.info-nda@nda.city.nago.okinawa.jp

WEBでも情報発信しています!

- NDAホームページ
<http://nda.city.nago.okinawa.jp/>
- 名護市金融・情報特区推進室
<http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html>